



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月3日

上場会社名 セイコーエプソン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6724 URL <https://corporate.epson/ja/investors/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 潤吉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 水上 昌治 TEL 0266-52-3131
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 事業利益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | |
|---------------|-----------|-----|--------|-------|--------|------|--------|-------|--------|-------|-------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 1,043,825 | 2.0 | 63,797 | △13.7 | 58,385 | △7.1 | 58,740 | △12.6 | 35,448 | △25.2 | 35,445 | △25.2 |
| 2025年3月期第3四半期 | 1,023,819 | 3.2 | 73,962 | 36.1 | 62,867 | 21.6 | 67,208 | 12.7 | 47,382 | 11.6 | 47,379 | 11.6 |

(注) 四半期包括利益合計額 2026年3月期第3四半期 74,808百万円 (7.8%) 2025年3月期第3四半期 69,363百万円 (△4.7%)

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | 110.63 | 110.63 |
| 2025年3月期第3四半期 | 144.12 | 144.11 |

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|---------------|-----------|---------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 1,524,785 | 856,106 | 855,962 | 56.1 |
| 2025年3月期 | 1,456,461 | 804,891 | 804,752 | 55.3 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 37.00 | — | 37.00 | 74.00 |
| 2026年3月期 | — | 37.00 | — | — | — |
| 2026年3月期 (予想) | — | — | — | 37.00 | 74.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上収益 | | 事業利益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | 基本的1株当たり 当期利益 | |
|----|-----------|-----|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|----------------------|------------------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 | |
| 通期 | 1,390,000 | 2.0 | 75,000 | △16.3 | 67,000 | △10.8 | 68,000 | △13.3 | 41,000 | △25.7 | 41,000 | △25.7 | 127.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2026年3月期3Q | 373,573,152株 | 2025年3月期 | 373,573,152株 |
| 2026年3月期3Q | 53,145,273株 | 2025年3月期 | 53,229,249株 |
| 2026年3月期3Q | 320,397,121株 | 2025年3月期3Q | 328,762,364株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きくかけ離れた結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素としては、日本および諸外国の経済情勢、市場における新製品・新サービスの開発・提供と需要動向、価格競争、他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法）

当社は2026年2月3日（火）に決算説明会を開催し、同日に決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

| | |
|---------------------------------|--------|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 4 |
| (2) 要約四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | 8 |
| (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 要約四半期連結財務諸表注記 | 12 |
| (作成の基礎) | 12 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (企業結合) | 14 |
| (偶発事象) | 16 |
| (後発事象) | 16 |
| (参考) 四半期情報 | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の経営成績の概況は次のとおりです。

売上収益は、1兆438億円（前年同期比2.0%増）となりました。ビジュアルコミュニケーション事業セグメントは減収となった一方で、プリンティングソリューションズ事業セグメントおよびマニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメントが増収となったことにより、全社では増収となりました。

事業利益は、ビジュアルコミュニケーション事業セグメントの減収影響に加え、米国関税コスト増の影響を受け、対前年同期で減益となる638億円（同13.7%減）となりました。また、営業利益は584億円（同7.1%減）、税引前四半期利益は587億円（同12.6%減）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は354億円（同25.2%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の米ドルおよびユーロの平均為替レートはそれぞれ148.67円および171.80円と前年同期に比べ、米ドルは2%の円高、ユーロは4%の円安に推移しました。

報告セグメントごとの業績は、次のとおりです。

(プリンティングソリューションズ事業セグメント)

オフィス・ホームプリンティング事業の売上収益は、軟調な中国市場の影響を受けながらも堅調な販売を維持しており、為替のプラス影響を含め、前年同期並みとなりました。オフィス・ホームIJP本体の売上収益は、為替のプラス影響を含め、前年同期並みとなりました。ジャンル別の動向として、インクカートリッジモデル本体では販売数量が減少する一方、大容量インクタンクモデル本体の販売数量は西欧のほか、アジアや南米、欧州の新興国などを中心に増加しています。オフィス共有IJP本体は、日本国内や北米、新興国での拡販が進展しています。オフィス・ホームIJP消耗品の売上収益は、大容量インクタンクモデルのインクボトルおよびオフィス共有IJPのインク売上は増加していますが、大容量インクタンクモデルへのシフトに伴うインクカートリッジの販売減が大きく、若干の減収となりました。

商業・産業プリンティング事業の売上収益は、増収となりました。商業・産業IJPの完成品ビジネスは、新製品の投入効果によりサイネージ向けなどで本体売上が伸長しています。プリントヘッド外販ビジネスは、中国市場で前年同期の販売が好調であったのに対し、当期はこれまで中国市場での軟調な需要が継続しており、他のエリアでの売上増はあるものの、若干の減収となりました。また、小型プリンター他の売上収益は、主に欧州における販売が堅調であったことにより、若干の増収となりました。

プリンティングソリューションズ事業セグメントのセグメント利益は、増収の一方で、オフィス・ホームIJP消耗品やプリントヘッド外販ビジネスでは売上減となったこと、また米国関税によるマイナス影響が大きく、減益となりました。

なお、2024年12月に買収したFieryは、当期の売上収益、セグメント利益にプラスの影響となっています。

以上の結果、プリンティングソリューションズ事業セグメントの売上収益は7,553億円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は890億円（同8.0%減）となりました。

(ビジュアルコミュニケーション事業セグメント)

ビジュアルコミュニケーション事業セグメントの売上収益は、欧米を中心とした教育需要の減少および中国を中心にテnder案件の減少・先送りに伴うビジネスプロジェクターの販売減があったこと、中国・北米におけるホームプロジェクターの販売減があったことなどにより、減収となりました。

ビジュアルコミュニケーション事業セグメントのセグメント利益は、減収の影響により、大幅な減益となりました。

以上の結果、ビジュアルコミュニケーション事業セグメントの売上収益は1,374億円（前年同期比13.6%減）、セグメント利益は114億円（同52.7%減）となりました。

(マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント)

マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメントの売上収益は、マイクロデバイス事業を中心に売上を伸ばし、増収となりました。

マニファクチャリングソリューションズ事業は、欧州での市場停滞の影響を受けたものの、中国やアジアで需要を獲得したことで販売が増加し、増収となりました。

ウェアラブル機器事業の売上収益は、国内におけるインバウンド需要に伴い堅調な販売が継続したほか、ムーブメントの需要が好調で販売が増加したことなどにより、増収となりました。

マイクロデバイス事業の売上収益は、増収となりました。水晶デバイスは、売上拡大が継続し、半導体は、一部顧客で需要回復があり、増収となりました。

マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメントのセグメント利益は、マイクロデバイス事業を中心に増収となったことや前期より進めてきた費用削減効果などがあり、大幅な増益となりました。

以上の結果、マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメントの売上収益は1,538億円(前年同期比14.7%増)、セグメント利益は82億円(前年同期はセグメント損失29億円)となりました。

(調整額)

報告セグメントに帰属しない基礎研究に関する研究開発費や新規事業・本社機能に係る収益、費用の計上などにより、報告セグメントの利益の合計額との調整額が△447億円(前年同期の調整額は△440億円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、主に売上債権及びその他の債権や棚卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に対して683億円増加し、1兆5,248億円となりました。

負債合計は、主に仕入債務及びその他の債務が増加したことなどにより、前連結会計年度末に対して171億円増加し、6,687億円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分合計は、主に配当金の支払いを行った一方で、在外営業活動体の換算差額を主因としたその他の包括利益や親会社の所有者に帰属する四半期利益354億円の計上があったことなどにより、前連結会計年度末に対して512億円増加し、8,560億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、次のとおりです。

前回の通期連結業績予想に対し、売上収益はビジュアルコミュニケーション事業セグメントでの売上減はあるものの、オフィス・ホームプリンティング事業等での売上が大きく、足元の円安に伴う為替によるプラス影響が加わり、前回予想を上方修正とします。また、事業利益については、主に為替のプラス影響によってプリンティングソリューションズ事業セグメントは前回予想を上回る見込みですが、ビジュアルコミュニケーション事業セグメントおよびマニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメントは前回予想を下回る見込みであるため、前回予想を据え置きとします。

また、営業利益以下の各利益については、為替変動の影響や今後の見通しを踏まえ、営業利益、税引前利益を上方修正し、当期利益を据え置きます。

業績予想の前提となる第4四半期以降の為替レートにつきましては、1米ドル152.00円、1ユーロ180.00円としています。

詳細につきましては、本決算短信と同時に公表しました「2025年度(2026年3月期)第3四半期 決算説明会」資料をご覧ください。

連結業績予想
(通期)

| | (2025年3月期) | 前回業績予想 (A) | 今回業績予想 (B) | 増減 (B)-(A) | |
|------------------|--------------|--------------|--------------|------------|----------|
| 売上収益 | 13,629億円 | 13,700億円 | 13,900億円 | +200億円 | (+1.5%) |
| 事業利益 | 896億円 | 750億円 | 750億円 | — | — |
| 営業利益 | 751億円 | 630億円 | 670億円 | +40億円 | (+6.3%) |
| 税引前利益 | 784億円 | 590億円 | 680億円 | +90億円 | (+15.3%) |
| 当期利益 | 552億円 | 410億円 | 410億円 | — | — |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 552億円 | 410億円 | 410億円 | — | — |
| 為替レート | 1米ドル 152.47円 | 1米ドル 147.00円 | 1米ドル 150.00円 | | |
| | 1ユーロ 163.64円 | 1ユーロ 170.00円 | 1ユーロ 174.00円 | | |

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| | 百万円 | 百万円 |
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 267,000 | 253,965 |
| 売上債権及びその他の債権 | 210,091 | 240,122 |
| 棚卸資産 | 369,781 | 403,174 |
| 未収法人所得税 | 11,276 | 16,747 |
| その他の金融資産 | 2,451 | 4,729 |
| その他の流動資産 | 20,254 | 25,160 |
| 流動資産合計 | 880,855 | 943,900 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 379,712 | 385,178 |
| のれん及び無形資産 | 122,417 | 122,617 |
| 投資不動産 | 1,110 | 853 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 2,185 | 2,353 |
| 退職給付に係る資産 | 177 | 128 |
| その他の金融資産 | 23,990 | 28,171 |
| その他の非流動資産 | 5,522 | 5,689 |
| 繰延税金資産 | 40,490 | 35,892 |
| 非流動資産合計 | 575,605 | 580,885 |
| 資産合計 | 1,456,461 | 1,524,785 |

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------------|
| | 百万円 | 百万円 |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 仕入債務及びその他の債務 | 158,085 | 168,632 |
| 未払法人所得税 | 17,345 | 5,584 |
| 社債、借入金及びリース負債 | 80,214 | 64,737 |
| その他の金融負債 | 1,471 | 4,456 |
| 引当金 | 13,228 | 18,466 |
| その他の流動負債 | 173,772 | 182,049 |
| 流動負債合計 | 444,117 | 443,926 |
| 非流動負債 | | |
| 社債、借入金及びリース負債 | 144,494 | 157,817 |
| その他の金融負債 | 5,362 | 5,547 |
| 退職給付に係る負債 | 15,765 | 16,048 |
| 引当金 | 11,356 | 9,599 |
| その他の非流動負債 | 20,880 | 23,389 |
| 繰延税金負債 | 9,592 | 12,349 |
| 非流動負債合計 | 207,451 | 224,751 |
| 負債合計 | 651,569 | 668,678 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 53,204 | 53,204 |
| 資本剰余金 | 83,904 | 83,910 |
| 自己株式 | △70,260 | △70,150 |
| その他の資本の構成要素 | 165,194 | 204,076 |
| 利益剰余金 | 572,710 | 584,921 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 804,752 | 855,962 |
| 非支配持分 | 139 | 144 |
| 資本合計 | 804,891 | 856,106 |
| 負債及び資本合計 | 1,456,461 | 1,524,785 |

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| | 百万円 | 百万円 |
| 売上収益 | 1,023,819 | 1,043,825 |
| 売上原価 | △655,516 | △672,506 |
| 売上総利益 | 368,302 | 371,318 |
| 販売費及び一般管理費 | △294,339 | △307,521 |
| その他の営業収益 | 3,021 | 5,798 |
| その他の営業費用 | △14,116 | △11,209 |
| 営業利益 | 62,867 | 58,385 |
| 金融収益 | 6,139 | 3,532 |
| 金融費用 | △1,803 | △3,178 |
| 持分法による投資損益 (△は損失) | 5 | 0 |
| 税引前四半期利益 | 67,208 | 58,740 |
| 法人所得税費用 | △19,826 | △23,291 |
| 四半期利益 | 47,382 | 35,448 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 47,379 | 35,445 |
| 非支配持分 | 2 | 3 |
| 四半期利益 | 47,382 | 35,448 |

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------------|--|--|
| | 百万円 | 百万円 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| 確定給付制度の再測定 | 610 | 781 |
| 資本性金融商品の公正価値の純変動 | 455 | 2,104 |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計 | 1,065 | 2,886 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 19,781 | 37,619 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分 | 1,112 | △1,219 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 22 | 72 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 20,916 | 36,472 |
| 税引後その他の包括利益合計 | 21,981 | 39,359 |
| 四半期包括利益合計 | 69,363 | 74,808 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 69,360 | 74,801 |
| 非支配持分 | 3 | 6 |
| 四半期包括利益合計 | 69,363 | 74,808 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 144.12 | 110.63 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益(円) | 144.11 | 110.63 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|----------------------------|----------------|--------|---------|----------------|--------------------------|------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | | |
| | | | | 確定給付制度 の再測定 | 資本性金融商 品の公正価値 の純変動 | 在外営業活動 体の換算差額 |
| 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| 2024年4月1日 残高 | 53,204 | 84,042 | △55,455 | — | 8,159 | 164,605 |
| 四半期利益 | — | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | 610 | 455 | 19,802 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 610 | 455 | 19,802 |
| 自己株式の取得 | — | — | △21,833 | — | — | — |
| 自己株式の消却 | — | △89 | 89 | — | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — | — |
| 株式報酬取引 | — | △0 | 116 | — | — | — |
| その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替 | — | — | — | △610 | △2,079 | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | △89 | △21,627 | △610 | △2,079 | — |
| 2024年12月31日 残高 | 53,204 | 83,953 | △77,082 | — | 6,535 | 184,408 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|----------------------------|----------------------------|---------|---------|---------|-------|---------|
| | その他の資本の構成要素 | | | | | |
| | キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの有効部分 | 合計 | 利益剰余金 | 合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
| 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | |
| 2024年4月1日 残高 | △589 | 172,175 | 557,025 | 810,992 | 141 | 811,134 |
| 四半期利益 | — | — | 47,379 | 47,379 | 2 | 47,382 |
| その他の包括利益 | 1,112 | 21,980 | — | 21,980 | 0 | 21,981 |
| 四半期包括利益合計 | 1,112 | 21,980 | 47,379 | 69,360 | 3 | 69,363 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △21,833 | — | △21,833 |
| 自己株式の消却 | — | — | — | — | — | — |
| 配当金 | — | — | △24,372 | △24,372 | △0 | △24,373 |
| 株式報酬取引 | — | — | — | 116 | — | 116 |
| その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替 | — | △2,689 | 2,689 | — | — | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | △2,689 | △21,682 | △46,089 | △0 | △46,090 |
| 2024年12月31日 残高 | 522 | 191,466 | 582,722 | 834,263 | 143 | 834,407 |

親会社の所有者に帰属する持分

| | その他の資本の構成要素 | | | | | |
|----------------------------|-------------|--------|---------|----------------|--------------------------|------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 確定給付制度 の再測定 | 資本性金融商 品の公正価値 の純変動 | 在外営業活動 体の換算差額 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2025年4月1日 残高 | 53,204 | 83,904 | △70,260 | — | 5,368 | 160,122 |
| 四半期利益 | — | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | 781 | 2,104 | 37,688 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | — | 781 | 2,104 | 37,688 |
| 自己株式の取得 | — | — | △1 | — | — | — |
| 自己株式の消却 | — | — | — | — | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — | — |
| 株式報酬取引 | — | 6 | 111 | — | — | — |
| その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替 | — | — | — | △781 | 307 | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | 6 | 110 | △781 | 307 | — |
| 2025年12月31日 残高 | 53,204 | 83,910 | △70,150 | — | 7,781 | 197,810 |

親会社の所有者に帰属する持分

| | その他の資本の構成要素 | | | | | |
|----------------------------|----------------------------|---------|---------|---------|-------|---------|
| | キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの有効部分 | 合計 | 利益剰余金 | 合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2025年4月1日 残高 | △296 | 165,194 | 572,710 | 804,752 | 139 | 804,891 |
| 四半期利益 | — | — | 35,445 | 35,445 | 3 | 35,448 |
| その他の包括利益 | △1,219 | 39,356 | — | 39,356 | 3 | 39,359 |
| 四半期包括利益合計 | △1,219 | 39,356 | 35,445 | 74,801 | 6 | 74,808 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △1 | — | △1 |
| 自己株式の消却 | — | — | — | — | — | — |
| 配当金 | — | — | △23,708 | △23,708 | △0 | △23,709 |
| 株式報酬取引 | — | — | — | 117 | — | 117 |
| その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替 | — | △473 | 473 | — | — | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | △473 | △23,234 | △23,592 | △0 | △23,592 |
| 2025年12月31日 残高 | △1,515 | 204,076 | 584,921 | 855,962 | 144 | 856,106 |

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| | 百万円 | 百万円 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 四半期利益 | 47,382 | 35,448 |
| 減価償却費及び償却費 | 52,682 | 57,819 |
| 減損損失及び減損損失戻入益(△は益) | 433 | 557 |
| 金融収益及び金融費用(△は益) | △4,335 | △353 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △5 | △0 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | △41 | 619 |
| 法人所得税費用 | 19,826 | 23,291 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △457 | △18,326 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △14,989 | △10,900 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 11,117 | 2,317 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 1,259 | △216 |
| その他 | 12,264 | 930 |
| 小計 | 125,135 | 91,187 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,791 | 3,552 |
| 利息の支払額 | △1,084 | △1,766 |
| 保険金の受取額 | 193 | 1,971 |
| 法人所得税の支払額 | △20,315 | △32,839 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 108,719 | 62,104 |

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| | 百万円 | 百万円 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △587 | △310 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 4,262 | 11 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △43,203 | △39,019 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 480 | 581 |
| 無形資産の取得による支出 | △8,395 | △3,618 |
| 投資不動産の売却による収入 | 88 | 105 |
| 子会社の取得による支出 | △84,947 | — |
| その他 | △1,897 | △4,054 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △134,199 | △46,304 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △550 | 32,985 |
| 長期借入れによる収入 | — | 30,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △9,000 | △30,000 |
| 社債の発行による収入 | 39,823 | — |
| 社債の償還による支出 | △10,000 | △40,000 |
| リース負債の返済による支出 | △8,001 | △8,625 |
| 配当金の支払額 | △24,372 | △23,708 |
| 非支配持分への配当金の支払額 | △0 | △0 |
| 自己株式の取得による支出 | △21,833 | △1 |
| 自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加) | △8,200 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △42,136 | △39,350 |
| 現金及び現金同等物の為替変動による影響 | 4,962 | 10,514 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △62,653 | △13,035 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 328,481 | 267,000 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 265,827 | 253,965 |

(5) 要約四半期連結財務諸表注記

(作成の基礎)

当社および当社の関係会社（以下「エプソン」という。）の要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、同基準第5条第5項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第34号「期中財務報告」で求められる開示項目の一部を省略しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

エプソンの報告セグメントは、エプソンの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績の評価をするために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定されております。

エプソンは、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分されたセグメントから構成される「プリンティングソリューションズ事業」、「ビジュアルコミュニケーション事業」および「マニュファクチャリング関連・ウェアラブル事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントに属する主要な製品等は次のとおりであります。

| 報告セグメント | 主要な製品等 |
|------------------------|---|
| プリンティングソリューションズ事業 | オフィス・ホーム用インクジェットプリンター、シリアルインパクトドットマトリクスプリンター、カラーイメージスキャナー、乾式オフィス製紙機、商業・産業用インクジェットプリンター、インクジェットプリントヘッド、POSシステム関連製品、ラベルプリンター、およびこれらの消耗品、デジタル印刷ソフトウェアソリューション 等 |
| ビジュアルコミュニケーション事業 | 液晶プロジェクター、スマートグラス 等 |
| マニュファクチャリング関連・ウェアラブル事業 | 産業用ロボット、ウオッチ、ウオッチムーブメント、水晶デバイス、半導体、金属粉末、表面処理加工、PC 等 |

(2) セグメント収益および業績

エプソンの報告セグメントによる収益および業績は、以下のとおりであります。セグメント間の取引はおおむね市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注2) | 連結 |
|------------------------|-------------------|------------------|-----------------------|-----------|-------------|-----------|
| | プリンティングソリューションズ事業 | ビジュアルコミュニケーション事業 | マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業 | 計 | | |
| 売上収益 | | | | | | |
| 外部収益 | 731,775 | 159,071 | 127,347 | 1,018,193 | 5,625 | 1,023,819 |
| セグメント間収益 | 59 | 0 | 6,824 | 6,883 | △6,883 | — |
| 収益合計 | 731,834 | 159,071 | 134,171 | 1,025,077 | △1,258 | 1,023,819 |
| セグメント損益 (事業利益) (注1) | 96,746 | 24,065 | △2,896 | 117,916 | △43,953 | 73,962 |
| その他の営業収益及び その他の営業費用 | | | | | | △11,095 |
| 営業利益 | | | | | | 62,867 |
| 金融収益及び金融費用 | | | | | | 4,335 |
| 持分法による投資損益 (△は損失) | | | | | | 5 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 67,208 |

(注1) セグメント損益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注2) セグメント損益(事業利益)の「調整額」△43,953百万円には、セグメント間取引消去374百万円および全社費用・その他△44,328百万円が含まれております。全社費用・その他は、主に基礎研究に関する研究開発費および報告セグメントに帰属しない新規事業・本社機能に係る収益、費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注2) | 連結 |
|------------------------|-------------------|------------------|-----------------------|-----------|-------------|-----------|
| | プリンティングソリューションズ事業 | ビジュアルコミュニケーション事業 | マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業 | 計 | | |
| 売上収益 | | | | | | |
| 外部収益 | 755,231 | 137,442 | 146,677 | 1,039,352 | 4,472 | 1,043,825 |
| セグメント間収益 | 45 | 0 | 7,171 | 7,217 | △7,217 | — |
| 収益合計 | 755,276 | 137,443 | 153,849 | 1,046,569 | △2,744 | 1,043,825 |
| セグメント損益 (事業利益) (注1) | 88,966 | 11,378 | 8,158 | 108,502 | △44,705 | 63,797 |
| その他の営業収益及び その他の営業費用 | | | | | | △5,411 |
| 営業利益 | | | | | | 58,385 |
| 金融収益及び金融費用 | | | | | | 353 |
| 持分法による投資損益 (△は損失) | | | | | | 0 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 58,740 |

(注1) セグメント損益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注2) セグメント損益(事業利益)の「調整額」△44,705百万円には、セグメント間取引消去262百万円および全社費用・その他△44,968百万円が含まれております。全社費用・その他は、主に基礎研究に関する研究開発費および報告セグメントに帰属しない新規事業・本社機能に係る収益、費用であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合)

前第3四半期連結累計期間において生じた企業結合は、以下のとおりであります。なお、当第3四半期連結累計期間において、企業結合は生じておりません。

Fiery, LLCの取得

当社は、2024年12月2日付で、Fiery, LLC (以下、Fiery社) の全持分を同社の株主であるSiris Capital Group, LLCの関連会社およびElectronics For Imaging, Inc. から取得しました。これにより、Fiery社は当社の完全子会社となりました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称 Fiery, LLC

事業の内容 デジタル印刷ソフトウェアソリューション

② 取得日

2024年12月2日

③ 取得した議決権付資本持分の割合

100%

④ 企業結合を行った主な理由

Fiery社(本社:米国)は、産業・デジタル印刷向けのDFE(注)サーバーをはじめとした印刷向けの包括的なBtoBソフトウェアソリューションおよびサービスを提供する独立系大手プロバイダーです。

エプソンとFiery社はそれぞれ、オフィス用から商業・産業用まで幅広い顧客のニーズに対応し、デジタル印刷技術により顧客の生産性を最大化する支援を行ってきました。Fiery社のソフトウェア、サーバー、ワークフロー・ソリューションは、エプソンの戦略的ビジョンとハードウェアのリーダーシップを補完するものであり、今後Fiery社とともにデジタル印刷分野の成長を加速させることにより、企業価値の向上を図っていきます。

(注) Digital Front End: 印刷データを処理・印刷プロセスを管理するためのソフトウェアおよびハードウェアの総称

⑤ 被取得企業の支配を獲得した方法

現金を対価とする持分取得

(2) 取得日時点における取得対価、取得資産及び引受負債の公正価値およびのれん

(単位：百万円)

| | 金額 |
|---------------------|---------|
| 取得対価の公正価値（現金）（注1） | 86,170 |
| 取得資産及び引受負債の公正価値（注1） | |
| 流動資産 | |
| 現金及び現金同等物 | 687 |
| その他の流動資産 | 5,664 |
| 非流動資産 | |
| 有形固定資産 | 1,816 |
| 無形資産（注2） | 56,004 |
| その他の非流動資産 | 8,808 |
| 流動負債 | △7,016 |
| 非流動負債 | △16,206 |
| 取得資産及び引受負債の公正価値（純額） | 49,758 |
| のれん（注3） | 36,412 |

(注1) 取得対価ならびに取得資産及び引受負債の公正価値は、前第3四半期連結会計期間末においては未確定でありましたが、前連結会計年度末においては、最終の価格調整ならびに取得対価の配分が完了したことに伴い、確定しております。

(注2) 無形資産の主なものは、顧客関連資産および技術資産であります。これらの無形資産は、売上成長率、売上総利益率、既存顧客の減衰率、割引率等の仮定に基づいて測定しております。

(注3) のれんの内容は、主に期待される将来の収益力に関連して発生したものであります。なお、当該のれんについて、税務上損金算入を見込んでいる金額はありません。

(3) 取得関連費用

当該企業結合に係る取得関連費用は1,404百万円であり、前第3四半期連結累計期間において1,381百万円を要約四半期連結包括利益計算書の「販売費及び一般管理費」に計上しております。

(4) 取得に伴うキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

| | 金額 |
|--------------------|--------|
| 現金による取得対価（注） | 86,170 |
| 取得日に受け入れた現金及び現金同等物 | △687 |
| 子会社の取得による支出 | 85,483 |

(注) 取得対価は、前第3四半期連結会計期間末においては未確定でありましたが、前連結会計年度末においては最終の価格調整が完了したことに伴い、確定しております。

(5) 業績に与える影響

前第3四半期連結累計期間における当該企業結合に係る取得日以降の損益情報および当該企業結合が前第3四半期連結累計期間の期首に実施されたと仮定した場合の損益情報は、エプソンの連結損益に与える影響額に重要性がないため記載しておりません。なお、当該プロフォーム情報は監査法人による期中レビューを受けておりません。

(偶発事象)

重要な訴訟

訴訟については、一般的に不確実性を含んでおり、経済的便益の流出可能性についての信頼に足る財務上の影響額の見積りは困難です。経済的便益の流出可能性が高くない、または財務上の影響額の見積りが不可能な場合には引当金は計上しておりません。

エプソンに係争している重要な訴訟は、以下のとおりであります。

(インクジェットプリンターの著作権料に関する民事訴訟)

当社の連結子会社であるEpson Europe B.V. (以下「EEB」という。)は、2010年6月にベルギーにおける著作権料徴収団体であるLa SCRL REPROBELに対して、マルチファンクションプリンターに関する著作権料の返還などを求める民事訴訟を提起しました。その後、La SCRL REPROBELがEEBを提訴したことにより、これら二つの訴訟は併合され、かかる訴訟の第1審ではEEBの主張を棄却する判決がなされましたが、EEBは、これを不服として上訴する方針です。

(後発事象)

該当事項はありません。

(参考) 四半期情報

(単位：百万円)

| | 第1四半期連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日) | 第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日) | 第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日) |
|--------------------|--|--|--|
| 売上収益 | 320,879 | 346,472 | 376,473 |
| 売上原価 | △204,555 | △226,843 | △241,107 |
| 売上総利益 | 116,324 | 119,628 | 135,365 |
| 販売費及び一般管理費 | △96,569 | △101,953 | △108,998 |
| 事業利益(注) | 19,755 | 17,675 | 26,366 |
| その他の営業収益及びその他の営業費用 | △5,618 | △666 | 873 |
| 営業利益 | 14,136 | 17,008 | 27,240 |
| 金融収益及び金融費用 | △1,206 | 861 | 698 |
| 持分法による投資損益(△は損失) | △12 | △4 | 17 |
| 税引前四半期利益 | 12,918 | 17,865 | 27,957 |
| 法人所得税費用 | △6,304 | △5,811 | △11,175 |
| 四半期利益 | 6,613 | 12,053 | 16,781 |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 6,612 | 12,052 | 16,780 |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 20.64 | 37.62 | 52.37 |

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。